



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 承弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 家郷 晴行

TEL 06-4391-1781

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	42,514	2.9	1,944	△6.0	1,984	△7.7	1,224	△4.6
24年3月期第1四半期	41,323	14.4	2,070	82.9	2,149	69.6	1,282	101.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 926百万円 (△25.3%) 24年3月期第1四半期 1,239百万円 (987.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	55.61	55.48
24年3月期第1四半期	58.38	58.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	118,668	71,438	59.9
24年3月期	121,694	72,373	59.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 71,122百万円 24年3月期 72,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	86.00	86.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	91.00	91.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	89,500	2.9	4,500	△3.1	4,600	△2.0	2,400	5.1	105.60
通期	185,000	2.7	8,900	0.4	9,100	1.8	4,800	8.0	211.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	23,400,000 株	24年3月期	23,400,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,387,982 株	24年3月期	1,387,928 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	22,012,057 株	24年3月期1Q	21,975,523 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要などによって内需が下支えされ、企業収益や個人消費に回復が見られたものの、欧州の信用不安に伴う世界経済の停滞や円高による輸出の低迷などが影響し、不安定な状況が続きました。

当社グループの係わる電設資材業界は、被災地復興に向けた公共投資に加え、政府の住宅取得支援策や過去最低水準に下がった住宅ローン金利が追い風となり、住宅着工戸数が増加するなど、事業環境は緩やかな回復基調にありました。

また、自社製品の係わる空調業界は、電力不安に伴う節電機運を背景に省エネ性能の高い製品への買い替え需要が継続した結果、平成24年度第1四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数は278万台（前年同期比1.7%減）となるなど、好調であった前年と同水準で推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは省エネ・環境配慮型商品などを積極的に販売することにより増収となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により減益となりました。

この結果、連結売上高425億14百万円（前年同期比2.9%増）、連結営業利益19億44百万円（前年同期比6.0%減）、連結経常利益19億84百万円（前年同期比7.7%減）、連結四半期純利益12億24百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

震災後の電力不安を背景に、東日本地区における自家発電設備の売上が大幅に増加したことに加え、節電対策としてLED照明が増収となったほか、受配電設備や工具類など幅広い商品において売上が増加した結果、連結売上高260億53百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

<産業機器事業>

製造業の海外移転の加速により国内需要が縮小している環境下、需要が旺盛なスマートフォンや太陽光発電設備関連向け製造業への制御機器の売上は堅調であったものの、震災後の一時的な需要増に対する反動を受けて電子部品の売上が減少した結果、連結売上高52億94百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

<自社製品事業>

主力製品である空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」の売上が好調であったものの、空調用被覆銅管においては、前年における値上げ効果や震災後の一時的な需要増に対する反動減により売上が減少した結果、連結売上高111億65百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成24年5月14日公表の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,834	20,450
受取手形及び売掛金	53,668	52,277
有価証券	1,296	1,147
商品及び製品	7,806	10,402
仕掛品	96	106
原材料及び貯蔵品	476	500
その他	2,832	2,386
貸倒引当金	△21	△21
流動資産合計	89,990	87,249
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,098	13,102
その他(純額)	6,369	6,350
有形固定資産合計	19,468	19,452
無形固定資産		
1,836	1,836	1,842
投資その他の資産		
投資有価証券	8,232	7,849
その他	2,264	2,411
貸倒引当金	△98	△138
投資その他の資産合計	10,399	10,123
固定資産合計	31,703	31,418
資産合計	121,694	118,668
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,660	35,821
未払法人税等	1,741	884
賞与引当金	2,700	3,399
役員賞与引当金	84	—
その他	1,805	2,744
流動負債合計	44,992	42,850
固定負債		
退職給付引当金	23	23
その他	4,304	4,356
固定負債合計	4,328	4,379
負債合計	49,320	47,230

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,120	8,120
資本剰余金	8,328	8,328
利益剰余金	58,772	58,103
自己株式	△3,622	△3,622
株主資本合計	71,599	70,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	527	193
為替換算調整勘定	△38	△0
その他の包括利益累計額合計	489	192
新株予約権	237	268
少数株主持分	48	46
純資産合計	72,373	71,438
負債純資産合計	121,694	118,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	41,323	42,514
売上原価	34,665	35,623
売上総利益	6,657	6,890
販売費及び一般管理費	4,587	4,945
営業利益	2,070	1,944
営業外収益		
受取利息	19	19
受取配当金	93	84
仕入割引	223	220
その他	51	46
営業外収益合計	387	371
営業外費用		
支払利息	9	10
売上割引	272	269
その他	26	52
営業外費用合計	308	331
経常利益	2,149	1,984
特別利益		
固定資産売却益	—	1
新株予約権戻入益	—	1
投資有価証券売却益	21	—
特別利益合計	21	3
特別損失		
固定資産除却損	0	3
投資有価証券評価損	—	2
固定資産売却損	2	0
特別損失合計	3	5
税金等調整前四半期純利益	2,167	1,982
法人税、住民税及び事業税	1,097	925
法人税等調整額	△211	△165
法人税等合計	885	760
少数株主損益調整前四半期純利益	1,281	1,222
少数株主損失(△)	△1	△1
四半期純利益	1,282	1,224

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,281	1,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	△334
為替換算調整勘定	6	37
その他の包括利益合計	△41	△296
四半期包括利益	1,239	926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,241	927
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,062	5,720	11,521	41,303	19	41,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	233	657	950	10	961
計	24,122	5,953	12,178	42,254	29	42,284
セグメント利益	200	233	2,221	2,655	△5	2,650

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行取次業サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,655
「その他」の区分の利益	△5
セグメント間取引消去	△77
全社費用（注）	△397
その他の調整額	△8
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	2,167

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,053	5,294	11,165	42,514	—	42,514
セグメント間の内部売上高 又は振替高	75	296	685	1,057	—	1,057
計	26,128	5,591	11,851	43,571	—	43,571
セグメント利益	259	161	2,196	2,617	—	2,617

(注) 前連結会計年度において「その他」の区分の事業を行っていた連結子会社について、株式を譲渡し連結の範囲から除外したことから、「その他」の区分の事業はなくなっております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,617
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	26
全社費用(注)	△643
その他の調整額	△18
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	1,982

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。